

健

すこやかなところとからだ

やか親子・母子保健

母子保健は、生涯を通じた健康づくりのスタートとして、次世代を健やかに生み育て、子どもの生活習慣の基礎を形づくるためにも、大切な分野です。また、思春期における喫煙、飲酒、薬物乱用、性の逸脱行動、生活習慣病の兆候、いじめ、不登校など心身の健康課題に対応する必要があります。

また、働く女性や子育てに不安や悩みを抱き、孤立している親を支援する体制の整備が求められています。

妊産婦期・乳幼児期・児童期・思春期 健やか親子・母子保健

めざすべき姿

すこやかなところとからだ

個人の取り組みの方向

妊産婦期

妊婦健康診査を受けましょう
喫煙や飲酒が胎児に及ぼす影響を知り、
妊娠中や授乳期間中は、たばこやアルコールをやめましょう

乳幼児期

家族や配偶者にも育児に協力してもらい
ましょう
なるべく母乳で育てましょう
予防接種、健診を受けましょう
むし歯予防に取り組みましょう

児童期・思春期

薬物や性について正しい知識を持ちましょう
タバコ・アルコール・薬物などを勧めら
れても断ることができるようにしましょう
薬物は絶対にやめましょう

行政・健康関連団体等周囲の支援の方向

妊産婦期

妊娠中の健康管理のための体制整備及び
情報提供
妊産婦の飲酒・喫煙の害についての指
導・啓発

乳幼児期

育児不安を持つ保護者に対する支援の充
実
予防接種・健診体制の整備
適切な育児情報の提供

児童期・思春期

薬物の害についての指導の推進
学校・地域・家庭が協力し、健康教育を
推進
父親・家族の育児参加に対する支援の充実

目標項目（指標）	対象	現状値	目標値
妊産婦・乳幼児健康診査受診率の向上	妊（産）婦歯科健康診査	19.7%	30%以上
	乳児健康診査	88.5%	100%
	3～4か月児	98.2%	100%
	1歳6か月児	98.3%	100%
1歳6か月までに麻しんを終了している子どもの割合の増加	3歳児	96.2%	100%
	麻しん	89.0%	95%以上
1歳までにBCGを終了している人の割合の増加	BCG	89.0%	95%以上
休日・夜間の救急医療情報センターを知っている親の割合の増加	乳幼児保護者	56.5%	100%
	就園児保護者	64.1%	100%
たばこを勧められたとき断ることができる子どもの増加	中学生	79.6%	100%
	高校生	69.2%	100%
アルコールを勧められたとき断ることができる子どもの増加	小学6年生	42.2%	100%
	中学生	31.3%	100%
	高校生	14.0%	100%
シンナーや覚醒剤を勧められたとき絶対に断ることができる子どもの増加	中学生	86.0%	100%
	高校生	90.1%	100%
自分のことが大切に思える子どもの割合の増加	小学6年生	92.1%	100%
	中学生	76.5%	100%
出産後1か月時の母乳育児の割合の増加	母子保健カード	38.0%	増加傾向へ

